

平成 22 年 11 月 16 日
策 定 委 員 会 資 料

第五期基本構想・長期計画無作為抽出市民ワークショップ参加状況について（速報）

第五期基本構想・長期計画策定にあたり、無作為に抽出した市民によるワークショップを開催しました。参加の状況等は下記のとおりです。

記

- 1 目 的 第五期基本構想・長期計画策定にあたり、幅広い市民から意見を聴くため。
- 2 案内発送者数 住民基本台帳から無作為に抽出した 18 歳以上の者 1000 名
- 3 参加承諾者数 104 名（19 歳～79 歳、男 48 名、女 56 名）
- 4 参加者実人数 80 名（男 34 名、女 46 名）
- 5 話合いの方法 ワールドカフェ方式（4～5 人のグループに分かれて自由討議。途中 1 度メンバーチェンジを行う。）。グループごとに将来像を 3 つまとめて発表し、最後に全員で投票をし、順位付けを行う。
- 6 11 月 6 日（1 日目）の状況
 - (1)参加者数 72 名（男 30 名、女 42 名）＊参加予定者数 83 名
 - (2)テ ー マ 武蔵野市の将来像「健康・福祉」「子ども・教育」
 - (3)結 果
 - 「健康・福祉」分野
 - 1 位「介護・保育 する人・される人・家族 みんな安心の武蔵野市」
 - 2 位「駐輪場を増やす、レンタサイクルを導入する、自転車マナー向上の取り組み、専用道の検討」
 - 3 位「小学生から大学生までのボランティア教育を市政として取り組んで欲しい！」
 - 「子ども・教育」分野
 - 1 位「東西南北どこに住んでも安心・安全に子どもが遊べるまち」
「保育支援・学童サービス支援・知恵の伝授など 子育てにシルバー世代の力を活用できる町」
 - 3 位「塾に行かなくても済む教育をする（武蔵野市独自のプログラム）」
- 7 11 月 13 日（2 日目）の状況
 - (1)参加者数 69 名（男 31 名、女 38 名）＊参加予定者数 88 名
 - (2)テ ー マ 武蔵野市の将来像「緑・環境・市民生活」「都市基盤・行財政」
 - (3)結 果
 - 「緑・環境・市民生活」
 - 1 位「エコモデル都市 電気自動車、太陽光発電補助金充実（スマートグリッド）」

2位「10年後も「住みたい街 No.1」でいられる様な「街」作り（上品～んな街！！）」

3位「地下駐輪場の充実と電柱のない街」

「センスの良い街（車・人・自転車のすみわけがきちんと出来た街づくり）」

「都市基盤・行財政」

1位「老若男女・障害者、誰もが安心して暮らせるまち（住宅）グループホーム、ケアホーム」

2位「市民による政策の選択と予算及び実績の透明化」

3位「市内の道路整備（電柱、自転車分離、車道整備、歩道等）」

（残したい意見：道路のエネルギー活用）

8 その他 平成23年3月に「討議要綱について」、7月に「計画案について」で同様にワークショップを行う予定です。